

認証連携のための学術認証フェデレーションの展開

The Leveraging of the Academic Shibboleth Federation

旧UPKI認証フェデレーションは、

学術認証フェデレーション

GakuNin

として新たな一歩を踏み出します

学術認証フェデレーションの運用状況

現在の運用フェデレーション参加機関(IdP)

- 国立情報学研究所 ・ 名古屋大学 ・ 山形大学
- 千葉大学 ・ 京都大学 ・ 広島大学 ・ 金沢大学
- 北海道大学 ・ 筑波大学 ・ 佐賀大学
- 山口大学 ・ 成城大学 ・ 九州大学 (予定)

総ID数 ≒ 20万ID

参加機関募集中！！

<https://upki-portal.nii.ac.jp/docs/fed>

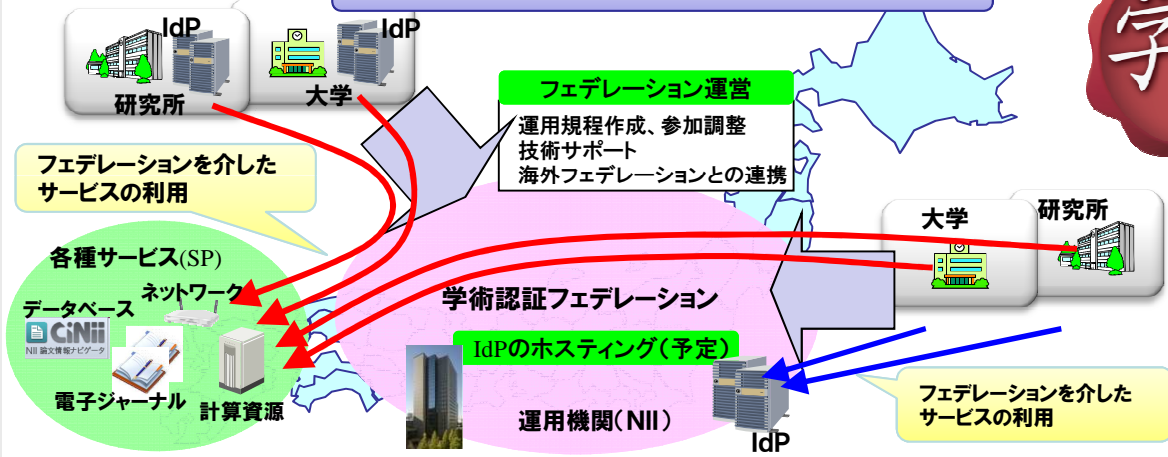
運用フェデレーション	
IdP	SP
国立情報学研究所	Elsevier, Science Direct
千葉大学	Elsevier, SCOPUS
山形大学	Thomson Reuters, Web of Knowledge
京都大学	Springer, SpringerLink
広島大学	Quest, Quest
金沢大学	Microsoft, DreamScape
北海道大学	CLIP, Cambridge Journals Online
筑波大学	ProQuest, RefWorks
佐賀大学	CLIP, Cambridge Journals Online
山口大学	Atlassian, Confluence
成城大学	NII, Fishare (File Sharing Service)
九州大学 (予定)	for Video Conferencing
	(Temporary education account taking)
	File Transfer Service (Japanese - English)
	Why, Open Access non-Bibliographic Contents Service

学術認証フェデレーションの活用事例

- ▶ 学内シングルサインオン
 - ▶ アカデミック配付
 - ▶ 遠隔講義・遠隔会議の実施を支援
 - ▶ 無線LANのアカウント発行サービス
 - ▶ 大容量ファイル交換サービス
 - ▶ 電子ジャーナル
 - ▶ 論文の検索・購読・管理の連携
- ...続々と新しいタイプのサービスが登場



学術認証フェデレーションの概要

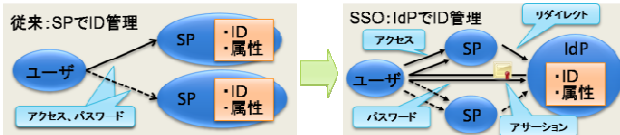


フェデレーションとは

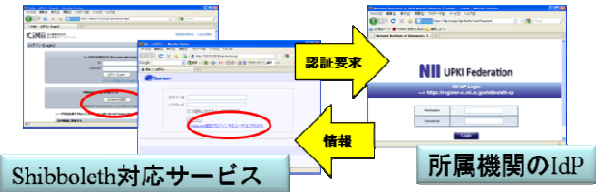
フェデレーション = ID管理基盤とそのIDを利用するサービス群の連合体

✓ サービスとID管理を分離するしくみ

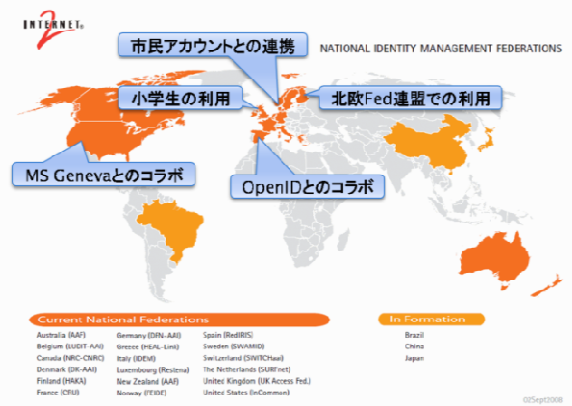
負担軽減、一元管理、etc... さまざまなメリットがある



一般利用者への見え方:



世界的協調: インターフェデレーション



今でも同じ技術を用いたIdP/SP同士が国を越えて結びつき利用されていますが、さらに世界各地で立ち上げられたフェデレーション同士がむすびつきインターフェデレーションを形成することを目指しています。

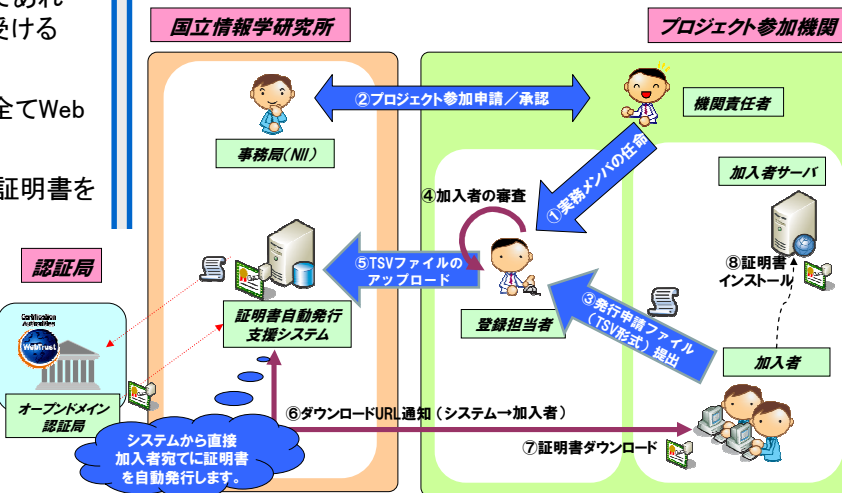
国立情報学研究所(NII)では、大学等のWebサーバを対象としてサーバ証明書の発行を行い、サーバ証明書の発行・審査手続きについて自動化を検証する時限プロジェクトを実施しています。

本プロジェクトでは、NIIがWebTrust for CA認定ルート認証局の下位認証局を実際に構築し、その運用と参加機関への証明書発行を通じて、大学への証明書自動発行を確立していく上で必要となる課題の整理と解決を図っています。

●プロジェクトの特徴

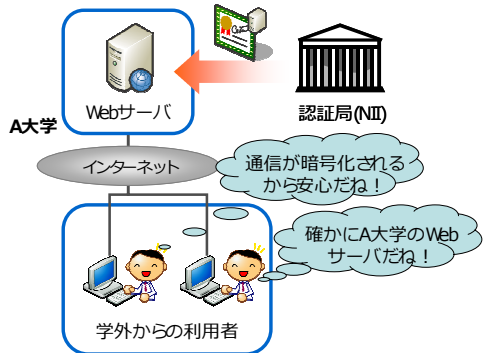
- ✓ 学術情報ネットワーク(SINET)に加入する機関であれば、本プロジェクトに参加し、証明書の発行を受けることができます。
- ✓ 発行申請・証明書の取得・申請履歴の取得が全てWebブラウザから操作できます。
- ✓ すでに約180機関が参加、延べ3,000枚以上の証明書を大学等学術機関へ配付しています。
- ✓ 同じくNIIが実施する「学術認証フェデレーション(学認)」に必要なサーバ証明書としてご利用いただくことができます。
- ✓ 参加手続きなどの詳細は、下記プロジェクトホームページをご覧ください。

●プロジェクト参加から証明書発行までの流れ



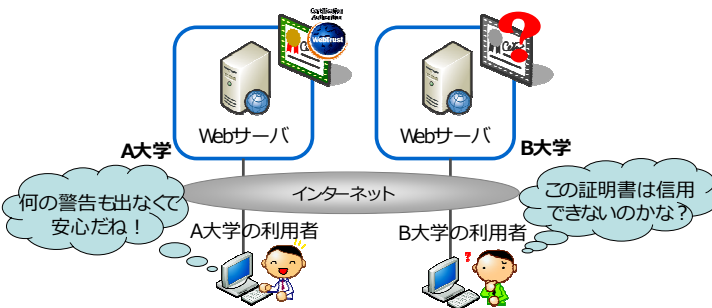
●サーバ証明書って何？

Webサーバなどに対して認証局から発行される電子証明書のことです。そのサーバが偽物でないことを証明したり、Webブラウザなどのクライアントとの間の通信を暗号化して通信の盗聴やデータの改竄から守ってくれます。



●WebTrustって何？

サーバ証明書を発行する認証局のための国際標準で、認定を受けた認証局は色々なアプリケーションに予め「信頼された認証局」として登録されています。認定を受けてない認証局から発行されたサーバ証明書は、利用者がアクセスした際に警告が表示されます。



推奨Webブラウザ

- ・Microsoft Internet Explorer 5.5以上
- ・Firefox 1.0.8 以上
- ・Opera 8.0 以上
- ・Safari 3.0.4以上
- ・Google Chrome 0.2.149以上
- ・2006年6月以降に発売された携帯電話 (※1)

なお、Javaアプレットを利用してサーバを構築している場合、クライアントがJSE 1.6.0以降のバージョンのみ利用可能です。

(※1) NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル、ウィルコム、イー・モバイル各社に対応。

動作確認済みWebサーバ

次のサーバでの動作を確認しています。

- ・Apache (mod_ssl) (※1)
- ・Apache-SSL (※1)
- ・Microsoft Internet Information Server5.0
- ・Microsoft Internet Information Server6.0
- ・IBM HTTP Server 6.0.2 以上
- ・Jakarta Tomcat (※2)

(※1) Apache(mod_ssl-2.8.25-1.3.34)、apache_1.3.33+ssl_1.55で動作確認

(※2) Jakarta Tomcat 4.1.31、Jakarta Tomcat 5.0.30 で動作確認

プロジェクトホームページ: <https://upki-portal.nii.ac.jp/docs/odcert>